

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 国際課  
 担当名: 多文化共生担当  
 内線: 2714

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P14	語学指導助手等招致事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	語学指導助手等招致事業費		
事業期間	昭和62年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	
						分野施策	0801	多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsターゲット	
1 事業概要 埼玉県に語学指導助手等を招致するとともに、国際課に国際交流員を2人配置する。 (1) 招致外国青年受入費 一部不用額の発生に伴う減額 △85千円 (2) 国際交流員関係費 一部不用額の発生に伴う減額 △1,828千円				5 事業説明 (1) 事業の内容 ア 招致外国青年受入費 144千円 埼玉県に語学指導助手を招致し、中学校・高等学校での語学指導や、県民との交流事業に従事させることにより県の国際化を推進する。 イ 語学指導助手等のあっせん、配置 イ 語学指導助手等の活用促進 イ 国際交流員関係費 3,689千円 国際交流員の雇用 2名 ウ 埼玉県語学指導助手受入れ活用連絡協議会補助 250千円 (2) 事業計画 令和2年度以降 県内のJET任用数の動向により、事務の増加も見込まれる。 (3) 事業効果 県内JET受入数 令和2年度 69人→令和3年度 91人→令和4年度 71人(予定) (4) 補正予算の概要 一部不用額の発生に伴う減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 交付税措置あり										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人= 7,600千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		諸 収 入								
決定額	△1,913	△67						△1,846	2,170	
現計額	4,083	763						3,320		

## 事業内訳書

事業名	語学指導助手等招致事業費		
単位事業名	招致外国青年受入費	予算額	△ 85千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△85	—	
合計	△85	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	△85	—	経費節減による減
合計	△85	—	

単位事業名	国際交流員関係費	予算額	△ 1,828千円
-------	----------	-----	-----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	△67	—	国際交流員家賃等本人負担分
一般財源	△1,761	—	

単位事業名	国際交流員関係費	予算額	△ 1,828千円
-------	----------	-----	-----------

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△1,828	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△558	—	帰国に係る渡航費の減 △2人分
需用費	△30	—	経費節減による減
役務費	△40	—	保険料の減 △2件分
使用料及び賃借料	△374	—	国際交流員の新規来日等がなかったことによる減
負担金、補助及び交付金	△826	—	国際交流員の新規来日等がなかったことによる 自治体国際化協会負担金の減
合計	△1,828	—	